

公益社団法人松阪青年会議所

2022年度 基本方針

まち振興室室長 吉池 将

担当委員会 まつり委員会

《基本方針》

青年会議所が松阪の地に発足してから67年が経ち、本年で68年目となります。先輩諸兄姉が、社会を良くしよう、松阪を良くしようとおもい築かれた松阪青年会議所を私たちは継承していかなくてはなりません。今やるべき事は何なのかを真剣に考え、会員としての誇りと気概を持ち、率先して取り組むことが先輩諸兄姉のおもいに報いる事だと考えます。

私たちが行う運動は、行政や他団体、まちの方々と情報や意識を共有し、課題を掘り起こし解決に導く道筋を立てる事が重要です。様々な角度から一歩先を見据えた視点で情報を発信し共有することで、行政や他団体と新たな物を創り出す事ができ、まちの方々が抱える課題一つ一つに真剣に向き合い、共通の課題意識を持つ事で今後も継続して行える社会開発に繋がると確信致します。

また、私たちが住まうまちには様々な魅力ある伝統や文化があります。それらを大切に継承していく事も重要な担いです。まちの伝統や文化には、歴史があり、そこに魅力を感じて頂く事で自らが率先して、まちの為に何が出来るかを考え行動に移して頂けるからです。さらに、そこに携わる方々と手を取り合い共に活動する事で、私たち自身のまちに対するおもいも、より強固な物になり松阪青年会議所の発展へ繋がると確信致します。

最後になりますが、生活環境が著しく変化し、私たちの運動にも大きく影響するこの時代に、私たちに何が出来るのかをしっかりと見定めまちの為に運動を行っていく所存でございます。会員の皆様におかれましては、本年度行われます各事業に際しまして、何卒ご支援ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。